



みんなでチャレンジ!

第20号 令和6年3月25日 呉市立広小学校

○教職「学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの『ひろっこ』の育成 ～みんなでチャレンジ～」

立派だった卒業証書授与式

3月16日（土）に体育館で卒業証書授与式が行われました。今年度は新型コロナウイルスが第5類に移行したことに伴い、平成30年度以来、来賓もお呼びし、たくさんの保護者の皆様、在校生代表の5年生が見守る中、進めることができました。

晴天にも恵まれ、厳粛な雰囲気にも包まれた会場で、卒業生は堂々とした態度、大きな返事、気持ちのこもった歌声を響かせてくれました。来賓の方々から、「とてもいい雰囲気ですばらしかった。」「参加してよかった。」とお褒めの言葉をたくさんいただきました。卒業生のみなさん、すばらしい伝統を残してくれてありがとう。このよき伝統を必ずや5年生が引き継いでくれることでしょう。



1年間ありがとうございました

この1年間、学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの広小学校にするために、私（校長）は2つのことを意識してほしいと言い続けてきました。「みんなでチャレンジ」と「当たり前のことを当たり前にする」です。広小学校のみなさんは、よくがんばってくれました。

「ありがとう」という言葉を漢字にすると「有り難う」となります。元々は「有り難い」という言葉で、「有ることが難しい」ということから「めったにないこと」を意味します。「人からしてもらうことは、めったにないこと、有り難いことなんだよ」ということから「有り難い」、そして「有り難う（ありがとう）」となりました。

では、「ありがとう」の反対の言葉は何でしょうか。「有り難い」の反対は「有り難くない」、つまりそれは「当たり前」という言葉になります。人からしてもらうことを有り難いと思わず、当たり前になっていることはないでしょうか。

みなさんの毎日の生活には、してもらって当たり前のようなことがたくさんあります。友達や先生、お家の方からしてもらっていることはもちろん、バスの運転手さんからも毎日お世話になっています。してもらっていることを当たり前と思わず、「ありがとう」とぜひ言葉にしてみましょ。きっと、お互いが笑顔になり、心があったかくなるはずですよ。

広小学校のみなさん、1年間ありがとうございました。もっともっと笑顔あふれる広小学校にしていきたいましょ。「これからの広小学校」も楽しみですよ。

来年度の主な行事

- 参観日 4月20日（土）
- 運動会 5月18日（土）
- 学習発表会 11月17日（日）
- 野外活動（5年生）10月29日（火）～10月30日（水）
- 修学旅行（6年生）10月2日（水）～10月3日（木）

